

びわこ文化公園都市の将来ビジョンに関する各施設の意向等

びわこ文化公園都市に立地する 25 の施設・機関の代表者に対し、びわこ文化公園都市に関する課題や将来に向けた意向等についてアンケート調査およびヒアリング調査を実施し、以下に概要をまとめた。

1. びわこ文化公園都市に立地することに対する評価

びわこ文化公園都市に立地することに関して、どのような点を評価しているかについて、下表の項目から回答を求めた（複数回答可）。その結果、「豊かな緑に囲まれ落ち着いた環境である」が 23 件と最も多く、次いで、「車でへのアクセスがよい」（13 件）、「利用しやすい文化施設や都市公園が整備されている」（7 件）などが多かった。

表 1 びわこ文化公園都市に立地することに対する評価

| 項目 | 回答数 |
|----------------------------|-----|
| 豊かな緑に囲まれ落ち着いた環境である | 23 |
| 貴施設の機能や役割の面から地理的に適当な位置にある | 5 |
| 車でへのアクセスがよい | 13 |
| 公共交通機関でのアクセスがよい | 3 |
| 必要な敷地を確保できる | 2 |
| 多様な施設・機関が集積しており連携・交流が容易である | 3 |
| 利用しやすい文化施設や都市公園が整備されている | 7 |
| 大学が集積し若者が多い | 3 |

2. びわこ文化公園都市に関する課題

(1) アンケート調査におけるびわこ文化公園都市に関する課題

びわこ文化公園都市に関する課題について、下表の項目から回答を求めた（複数回答可）。その結果、「公共交通機関によるアクセスの不便さ」が 19 件と最も多く、次いで、「食事や買い物をする場所が少ない」（17 件）、「地域住民等との関わりや連携が不足している」（10 件）、「びわこ文化公園都市内での施設間の移動が不便」（10 件）、「樹林地などで荒れている箇所がある」（9 件）などが多かった。

表 2 びわこ文化公園都市に関する課題

| 項目 | 回答数 |
|-----------------------|-----|
| 公共交通機関によるアクセスの不便さ | 19 |
| 駐車場の不足 | 11 |
| 食事や買い物をする場所が少ない | 17 |
| 施設の拡張が難しい | 7 |
| それぞれの施設の間での連携や交流が少ない | 7 |
| 地域住民等との関わりや連携が不足している | 10 |
| 治安上問題がある | 5 |
| びわこ文化公園都市内での施設間の移動が不便 | 10 |
| 防災上問題がある | 2 |
| 樹林地などで荒れている箇所がある | 9 |
| 有効に利用されていない区域がある | 6 |
| その他 | 1 |

(2) ヒアリング調査におけるびわこ文化公園都市に関する課題

ヒアリング調査の結果から、各施設・機関によるびわこ文化公園都市の課題に関する意見について、下表に概要をまとめた。

表 3 びわこ文化公園都市に関する課題

| 大分類 | 小分類 | 内容 |
|-----------------|-----------------------|--|
| 交通に関する課題 | びわこ文化公園都市へのアクセスに関する課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・ JR 駅から遠いため、公共交通によるアクセスが不便である。 ・ 滋賀医大附属病院までのバスの便数は比較的多いが、福祉ゾーンまでのバスが少ない。 ・ 文化施設とバス停がある場所とが離れているため、高齢者等が利用しにくい。 ・ 当該地域と南側の田上地区とを結ぶ道路が未整備なため、アクセスが不便である。 |
| | びわこ文化公園都市内の移動に関する課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 各施設間の距離が離れており、また、施設間をつなぐバスの路線も少ないため、徒歩やバスでの移動が難しい。 |
| | 歩行者や車椅子利用者に関する課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 歩道の幅が狭く、管理状態も悪いため、徒歩や車椅子で移動しにくい箇所がある。 |
| 施設等に関する課題 | 駐車場の不足 | <ul style="list-style-type: none"> ・ びわこ文化公園（文化ゾーン）の駐車場の容量が不足しており、利用者の多い土日には、満車になることが多い。 ・ 福祉施設の駐車場についても、不足している施設が多い。 |
| | サービス施設の不足 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 食事や買い物ができる場所が少ないため、不便である。 |
| | 樹林等の管理に関する課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 樹林地などに下草が繁茂しており、景観が悪くなっている。 |
| | 敷地の有効活用 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 樹林のまま残されており、有効に利用されていない区域がある。 |
| 安全性に関する課題 | 街灯の不足 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 街灯が少なく、交番も無いため、日没後などに不安を感じることもある。 |
| | 交通量の増加 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 周辺道路の交通量が増加しており、注意を要する。 |
| 規制等に関する課題 | イベント利用等に関する規制 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種法規制等のため、イベントなどで活用することが難しい。 |
| | 施設拡張の難しさ | <ul style="list-style-type: none"> ・ 法規制のため、施設を拡張することが難しい。 |
| PR や案内表示等に関する課題 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ びわこ文化公園都市の知名度がまだまだ低く、どのような施設があるかということが、外部に伝わっていない。 ・ 施設に関する案内標識等が分かりにくい。 |
| 連携や交流に関する課題 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設間の交流、特に分野の異なる施設との交流が少なく、びわこ文化公園都市としての一体感に乏しい。 ・ 施設間での交流が少ないため、互いの取組の内容などについての情報が不足している。 ・ 施設間の公的な連携体制が無いため、連携事業や共同研究などを行うことが難しい。 |

3. びわこ文化公園都市の将来に向けた意向

ヒアリング調査の結果から、各施設・機関によるびわこ文化公園都市の将来に向けた意向について、下表に概要をまとめた。

表 4 びわこ文化公園都市の将来に向けた意向

| 大分類 | 小分類 | 内容 |
|--------------|------------------------|--|
| 全体的な将来像 | | <ul style="list-style-type: none"> ・文化の情報発信基地としてのさらなる活性化。 ・樹林地等の管理や街灯整備などによるびわこ文化公園都市全体の環境の向上。 ・瀬田丘陵生産遺跡群などの歴史を活かした文化公園都市のあり方の検討。 ・森林の魅力を活かすとともに、既存の施設等を活性化することによるびわこ文化公園都市の魅力の充実。 |
| 施設間の連携の強化 | 情報交流や協議の場の設置 | <ul style="list-style-type: none"> ・各施設の間で情報交流や連携に関する提案などができる交流の場の設置。 ・防災などの具体的なテーマに応じた施設間の協議の場の設置。 |
| | 連携事業等の促進 | <ul style="list-style-type: none"> ・文化施設、医療・福祉施設、学校等の連携によるサービスや事業、イベント等の実施による利用の活性化。 ・大学と福祉施設等との連携による共同研究の促進。 ・福祉施設と美術館との連携によるアール・ブリュットの取組の検討。 ・施設間での駐車場の融通や利用料金の軽減などの、相互協力の仕組み。 ・各施設の従業者のための保育所など、福利厚生施設の共有に関する検討。 |
| | 情報通信基盤の整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・光ケーブルによるネットワークなどの情報通信基盤の整備による施設間の連携の強化。 |
| 交通システムに関する検討 | 公共交通等によるアクセス性の向上 | <ul style="list-style-type: none"> ・バスの増便やルートの見直し、バス停の位置の検討などによるJR駅からのアクセスの向上。 ・当該地域南側の田上地区等からのアクセスの向上。 |
| | びわこ文化公園都市内の施設間のアクセスの向上 | <ul style="list-style-type: none"> ・びわこ文化公園都市内の各施設をつなぎ、巡回するバス路線の整備による利便性の向上。 ・びわこ文化公園都市内における新しい交通システムの検討(コミュニティバス、レンタサイクル、セグウェイ等)。 |
| | 車椅子や徒歩で通行しやすい歩道等の整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・車椅子の通行可能な歩道や、自転車と歩行者の分離などによる、公園内の各ゾーンをつなぐ、安全で歩きやすい歩道の整備。 |
| 便益施設等の整備 | 駐車場の拡充 | <ul style="list-style-type: none"> ・文化ゾーンの駐車場の拡張整備。 ・福祉ゾーンの各施設が共有できる駐車場の整備。 ・未利用区域を活用した駐車場の整備。 |
| | サービス施設の整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・食事や買い物ができる場所の整備。 |
| | 街灯の整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・街灯の整備、充実。 |
| 都市公園区域の利用活性化 | イベント等に関する規制の緩和 | <ul style="list-style-type: none"> ・規制の緩和などによる、イベント利用の促進。 |
| | 公園施設の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・野外ステージ設置による公園のイベント利用の活性化。 ・四季の花が楽しめるなど、多くの県民が憩えるような場としての魅力の充実。 |

| | | |
|-------------------|-----------------------|---|
| 産官学連携の拠点としての機能の強化 | 研究施設の誘致等による集積の強化 | ・工業技術センターの誘致などによる、研究施設の集積による研究開発拠点としての機能の強化。 |
| | 大学、企業等が共用できる研究開発施設の設置 | ・各大学や企業等が共用できる研究開発施設の設置による、産官学連携拠点としての機能の強化。 ・海外企業が拠点を置けるような研究開発施設の設置による、国際競争力の強化。 |
| | 医工連携に関する特区の設置 | ・特区の設置等による、既存の大学等の集積を活かした、医学と理工学の連携促進。 |
| 教育・研究の拠点としての機能の充実 | | ・大学等の教育、研究機関の集積を活かし、国際的な競争力のある学術研究都市としての機能の充実。 |
| 医療・福祉の拠点としての機能の充実 | 福祉関連施設の集積の強化 | ・福祉関連施設の集積強化による県の福祉拠点としての機能の充実。 |
| | 患者のケア等に関する施設等の整備 | ・閑静で緑豊かな環境を活かしたガン患者の緩和ケア施設などの整備。 ・自然環境や医療・福祉関連施設の集積を活かした、患者等の回復過程を支援できるような仕組みの検討。 |
| 交流の拠点となる施設等の検討 | 交流の拠点となる施設の設置 | ・地域住民や学生、各施設の利用者等の憩いや交流の場となり、各種活動や施設間連携の拠点となる施設の設置。 ・学生やNPO等への運営の委託。 ・地域住民や福祉施設利用者等が気軽に立ち寄れて、交流することができる、喫茶やコンサートなどに使用できる共有スペースの設置。 ・福祉等に関わるNPOなどが拠点を置くことができ、組織間の連携などが図れる施設の設置。 |
| | 屋外の交流スペースの整備 | ・福祉施設等の利用者が、菜園やガーデニングなどができる屋外の共有スペースの整備。 |
| 新たな施設等の導入 | 博物館等の整備 | ・滋賀の仏像文化を活かした博物館等の整備による、他府県も含めた利用の活性化。 |
| | スポーツ施設の整備 | ・スポーツ関連施設の導入による生涯スポーツの拠点としての整備。 |
| | 文化関連施設の充実 | ・東側の区域における文化をシンボライズする施設の整備の検討。 |
| PRや案内標識などの改善検討 | PR等の充実 | ・県民に親しみを持ってもらえる名称への変更の検討。 ・びわこ文化公園都市に関する広報、周知の充実。 |
| | 案内標識等の改善 | ・道路上の案内標識やJR駅での案内などの充実。 |
| 樹林地等の管理・整備 | 遊歩道等の整備 | ・山林などを活用した遊歩道やアスレチックなどの整備。 |
| | 樹林地等の管理の推進 | ・樹林地や街路樹等の適切な管理の推進。 |
| その他 | 対象区域の見直し | ・隣接地などを含めたびわこ文化公園都市の対象区域の見直し、および一体的な活用。 |
| | 開発等に関する規制の緩和 | ・開発等に関する各種規制の緩和の検討。 |